

学術フォーラム企画案について

- 1 フォーラムのテーマ 持続発展的な未来社会を考えるー日本の展望 2020 に向けてー
- 2 企画趣旨 日本の展望 2020 (仮題) の検討における中心的テーマである持続発展的な未来社会について、検討内容とその関連内容の講演を行い、それらの講演をもとにパネル討論にて日本の未来社会を議論する。
- 3 希望開催時期 2020 年 3 月 30 日
- 4 コーディネーター 日本の展望 2020 検討委員会
- 5 演題・演者等 (予定、交渉中のものも含む。)
講演 1 人 30 分 各 part ごとに コメンテーターによる 10 分程度の講演+ 講師+高校生+会場とのやりとりによる議論の時間を含む。(名前が挙がっているものは全て内諾済み。タイトルは仮)
ネット配信を想定(徳田委員調整中)

挨拶 山極会長、JST, 内閣府

Part 1. 持続可能な社会の実現に向けて(司会 宮崎委員) 10:00-11:30

講演 1. 少子高齢化と向き合う 安村誠治(第二部会員)

講演 2. 共生社会実現の課題 竹沢泰子(第一部 多文化共生分科会委員長)

コメンテーター 1.「技術でなにができるか」徳田委員

パネル討論 1. 「世界から見た日本の課題」(司会 野尻委員)

12 時 30 分-13 時 00 分

外国人コメンテーター

村山斉(連携会員)

山極会長

Part 2. AIと生命科学がもたらすユートピアとディストピア 司会 小松浩子(第二部会員)

13 時—15 時

講演 3. 「(現在の)生命科学にできることとできないこと」

上田泰己 (連携会員、東京大学大学院医学系研究科機能生物学専攻薬理学講座)

講演 4 「 AI にできることとできないこと」 山口高平(非会員、慶応大学)

コメンテーター 3. 土井美和子

コメンテーター 4. 高度医療と人の幸福:美馬達哉教授 (非会員:立命館大学)

コメンテーター 5. 自動運転にみる AI と社会 :山崎吾郎准教授(非会員:大阪大学)

Part 3 災害と環境 (司会 高橋委員) 15:15-17:00

講師 5. 環境エネルギー政策と経済(第一部関係者, 高橋委員 調整中)

講師 6. 温暖化に対して私たちができること(大学生の運動家, 高橋委員 調整中)

講師 7.温暖化の時代の災害対策(中堅研究者, 高橋委員 調整中)

コメンテーター 災害復興をめぐる社会学 高橋五月(非会員:法政大学)

パネル討論 2: 日本の選択(学術の立場から) 17:00-17:40

登壇者の一部にお願いする

6 関係部の承認の有無 特になし

7 その他希望事項 (開催場所等) 日本学術会議講堂
高校生については JST に紹介をお願いする予定ですので、共催を JST にお
願いできないかと思えます。またそれに伴って、挨拶の依頼をしてもいいよ
うに思えます。